



ポリテクハロトレ通信

～ポリテク兵庫のハロートレーニングの“いろいろ”をご紹介します！！～

特集 ハロートレーニング ～何が学べるの？何ができるの？～

『生産管理 IT サポート科』

～ハロートレーニング職業訓練で身につけた“生産管理の知識”と“IT スキル”は就職に勝つ就勝の強みになる！～

事務関係のしごとなら「生産管理事務」が狙い目かも…



“ものづくり”と聞くと、ものづくりをしている工場をイメージする人が多いかも知れませんが、ものづくりをする人をサポートする『生産管理事務』という仕事があります。

生産管理事務の仕事は一般的な事務と同じくデスクワークはもちろん、ものづくり（製造業）ならではの“生産管理”（生産の進捗管理から出荷・納品まで）という業務があります。具体的には、生産計画を立てる、生産計画に基づく原材料や部品の調達、在庫管理、工程管理、品質管理、

原価管理など…ものづくり（製造業）には欠かせない仕事です。

生産管理事務の仕事内容は多岐にわたるため難しいと思われがちですが、生産計画の立案から出荷まで、ものづくりにおける全工程にかかわることができる、やりがいの大きな仕事でもあります。

一般的に「事務職」への就職はとにかく競争倍率が高く厳しいのが現状です。有効求人倍率^{*}をみると「一般事務」は0.33倍、経理などの「会計事務」は0.71倍といずれも1倍未満ですが、「生産管理事務」は**1.74倍**と高いことから**事務関係の仕事に就きたい方は「生産管理事務」が狙い目**かも知れません。

生産管理事務は事務の経験がある方はもちろん、未経験の方でもチャレンジできる仕事ですが…その中で就職を勝ち取るためには“強み”が必要です。

では、“強み”って何でしょうか…？ 生産管理事務になるために必要な強みはズバリ！！

◆**生産管理の基本知識（工程管理、在庫管理、原価管理、品質管理、資材・購買管理など）**

◆**表計算ソフト（Excel）のスキル**

（実際の仕事では生産計画や実績などのデータ入力や集計などの業務が多いため）

◆**業務効率化のための IT スキル（Excel 等による定型業務の自動化など）**

です。

「生産管理事務のしごとに興味はあるけど、未経験だから難しいかな…？、“強み”もないし…どうしたら？」

そんなあなたにおすすめなのがハロートレーニング職業訓練です。

ポリテクセンター兵庫のハロートレーニング職業訓練『生産管理 IT サポート科』では、生産管理事務になるための“強み”を基本から学べます。

※有効求人倍率は兵庫県の2019年4月～2020年3月の平均



生産管理事務を目指すなら！！ポリテクの「生産管理 IT サポート科」しかない！！



生産管理事務のしごとを目指すなら『生産管理 IT サポート科』をオススメします。

当科は、未経験の方を対象に生産管理事務のしごとに必要な生産管理の知識（ものづくりの流れから、工程・原価・品質管理など）を基本から学ぶことができます。

また、生産管理業務をはじめさまざまな業務で必ずといって良いほど使用されている表計算ソフト（Excel）の基本操作から業務の効率化に向けた表計算ソフトの応用スキル（データ集計、関数、マクロ機能・VBA[※]による自動処理など）を学ぶことができます。

生産管理の知識と Excel スキルを身につければ、あなたの“強み”となり生産管理事務へのチャンスが大きく広がります。実際の生産管理業務においては、定型的な Excel 業務のほとんどが手動など…まだまだ、業務の効率化が行われていないのが現状です。当科で学んだ Excel スキルを活用することで業務効率アップに貢献でき、きっと！重宝される人材になれることでしょう。

※VBA（Visual Basic for Applications）とは、Microsoft が提供するアプリケーションで使用できるプログラミング言語です。VBA を使うと手動で行っている定型的な業務などを自動化することができます。マクロ機能でも自動化できますが、VBA はより複雑な処理を自動化することができます。

「生産管理 IT サポート科」で目指せるしごとは生産管理事務だけではない！！

近年、企業において業務の効率化や生産性の向上に向けた IT 化が急速に進んでいます。

- ◆社内・工場内のネットワーク化による情報共有
- ◆サーバ導入による情報の一元化とセキュリティ強化
- ◆IT を活用した定型業務の自動化
- ◆生産管理システムの導入によるものづくり情報（納期・在庫・工程・コストなど）の一元管理…etc



当科では、前述のとおり生産管理の知識や表計算ソフトの基本・応用スキルを学ぶことができるほかに、企業の IT 化に対応できるよう **3つの IT**（ネットワーク構築、サーバー構築、プログラミング）に関する知識・スキルも学ぶことができます。これら 3つの IT スキルの習得により IT 分野への就職も可能となります。例えば、



- ネットワークエンジニア**：ネットワークを構築・保守・管理する
- サーバーエンジニア**：サーバーを構築・運用・保守する
- システムエンジニア**：顧客の要望に応じてどんなシステム（例えば、会計や生産管理などの業務系システム）を作るのかを考える
- プログラマー**：プログラミング言語を用いてシステムを作る

また、自社内の IT 化を担う人材（社内 SE）の需要も急増しています。

●**社内 SE（システムエンジニア）**：社内ネットワークの構築・管理や社内で使うシステムの開発・運用等

特に業務系システムを開発（考える、作る）する場合は、業務の流れや業務内容を十分、理解する必要があります。

でないと「使いづらい、使えないシステム」になってしまうからです。

当科では生産管理についても学ぶので、もし、生産管理システムを開発するしごとに従事する場合は大きな“強み＝生産管理業務の流れや内容を知っている”となることでしょう。

「IT 分野のしごとに興味はあるけど、未経験だから無理かな…？」と専門の知識やスキルがないと難しいと思いませんか？

実は IT 分野は未経験からチャレンジできる求人が多いという特徴がありますが、未経験での就職活動が不安な方やしっかり学んでからチャレンジしたい方には当科の受講をオススメします。

